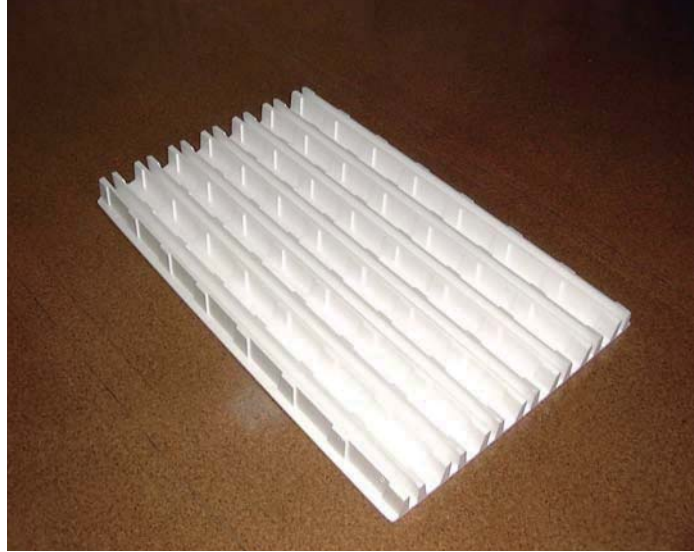
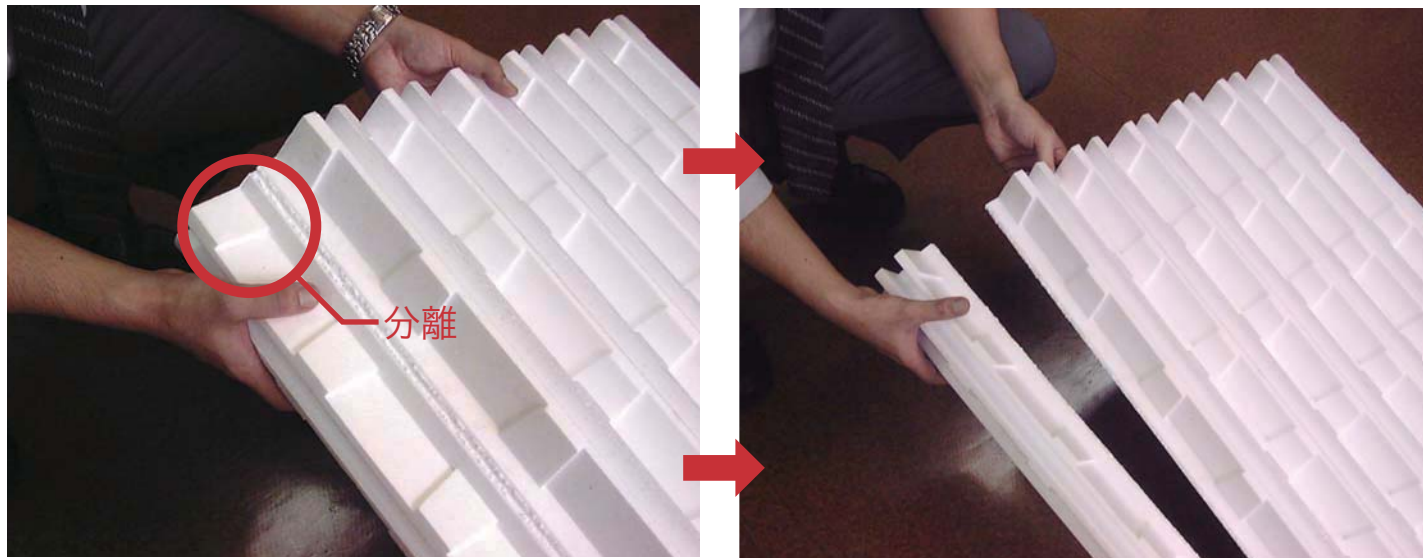


### 1. ベースの分離



1-1. ベースは梱包をあけると上記写真の状態です。  
(1束に7本のベース連結してあります)



1-2. ベースを割り、分離 (取外し) します。

### 2. ベースの設置



2-1. 底面のプチルテープを剥がす



1-2. 墨糸に合わせてベースを設置する。

### 3. ベースの固定



3-1. 固定ピンで、下地 (断熱材) に固定する。



※ベース1本につき8箇所 (片側4箇所、計8箇所)

#### 4.高さ調整用ウレタン発泡剤の充てん



4-1.現場発泡ウレタン樹脂（下記参照）をベースの溝部に充てんする。

※「クラクタイトドライN」設置後、コンクリート打設までに本体+キャップ部分に荷重がかけられ高さレベルが変化することを防止する。（特許登録済）

#### 現場発泡ウレタン樹脂 推奨品



#### 「フィキシングフォーム：マルチポジション510」サンコーテクノ社製

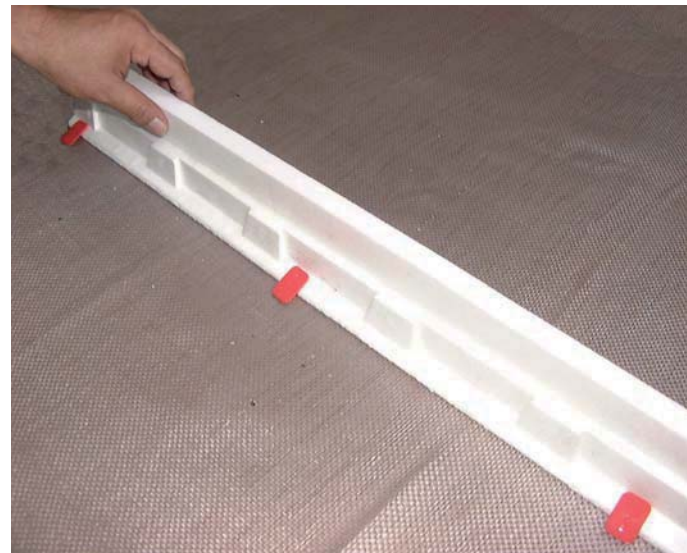
容量：510

完全硬化時間：20℃で1.5時間

- ・「クラクタイトドライN」ベースの溝部（幅：20mm×高さ：10mm）に充てんした場合、60～70mの施工が可能。
- ・どんな向きでも噴出できる
- ・逆さにして使用する必要がなく、楽な姿勢で作業ができる
- ・使い切りではなく、中途保存が可能（但し、使用后クリーナー500で洗浄した場合）
- ・スペアノズル付き（1本）

※現場発泡ウレタン樹脂の取扱いについては、製品本体に記載されている注意事項を厳守すること。

#### 5.本体の固定



5-1.ベースに本体をセットし現場発泡ウレタン樹脂が硬化するまでに高さ調整を行う。

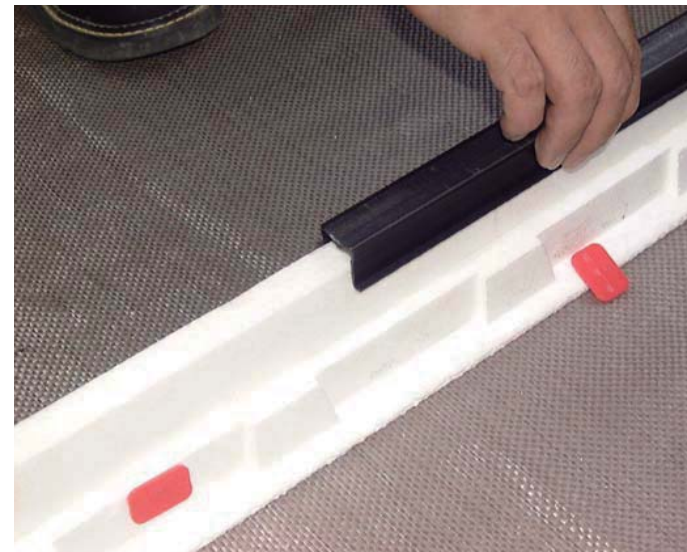


5-2.固定ピンで、ベースと本体を固定する。



5-3.ベース、本体1本につき6箇所。  
（片側3箇所、計6箇所）

#### 6.キャップのセット、完成



6-1.本体にキャップをセットする。



6-2.完成。